

NEWS LETTER

福井大学 男女共同参画推進センター第21号 H30.3発行

NEWS
1

「育児・介護コンシェルジュ」設置についてのご案内

福井大学には職員のライフイベントを支えるため、休業や休暇などの様々な制度があります。

この度、仕事と出産・育児・介護の両立を支援するための窓口、**育児・介護コンシェルジュ**を設ける予定です。お気軽にお問合せください。

学内の手続きについて対応部局を紹介したり、県内の地方自治体の対応部局や相談窓口を案内します。

「育児休業を取得したいが、どこに聞いたらよいか」

「もうすぐ介護がはじまりそう…どこに相談してよいか」

「学内の制度について教えてほしい」

など、ご相談ください。



1. コンシェルジュ設置場所

文京キャンパス 総合研究棟 13階
男女共同参画推進センター

受付時間：平日9:00～16:00

(土曜・日曜・祝日は除く)

電話：0776-27-9858(直通) 内線(文京)2206

電子メール：danjyo@ml.cii.u-fukui.ac.jp

2. 対象

福井大学全職員

(文京地区・松岡地区・敦賀地区・二の宮地区・
ハツ島地区全て)

3. 設置時期

平成30年5月7日

出産



育児



介護



NEWS
2

メンター制度について

男女共同参画推進センターでは、教育・研究やワーク・ライフ・バランスの向上を支援するため、メンター制度を実施しています。自分自身も研究やライフイベントを経験してきた教員がメンターとなって相談に応じますので、電子メール又はお電話にて男女共同参画推進センターまでどうぞお気軽にご相談ください。

メンター制度の利用を希望する方は、

1.氏名

2.所属

3.メールアドレス等連絡先

以上の内容に加え、特に相談したいことや、希望する曜日や時間帯があればお伝えください。センターで相談内容やご希望を伺って調整を行います。

女性研究者及び本学大学院に在籍する女子学生

相談例

研究活動やキャリア形成について

出産・育児・介護との両立に関すること

等、相談内容は自由です。

男女共同参画推進センター



メンター制度
利用者



メンター

日程・内容などの決定

男女共同参画推進センターでは、関連書籍を教職員や学生の皆さんに貸出をしています。

タイトル	著作名	出版社
イクメンで行こう！	渥美由喜	日本経済新聞出版社
仕事と子育て 男たちのワークライフバランス	株式会社ヒューマンルネッサンス研究所 中間真一・鷺尾梓	株式会社幻冬舎ルネッサンス
わが家の子育てパパしだい！10歳までのかわり方	小崎恭弘	株式会社旬報社
パパルール あなたの家族を101倍ハッピーにする本	安藤哲也 小崎恭弘	合同出版株式会社
新しいパパの教科書	NPO法人ファザーリング・ジャパン	株式会社学研プラス
がんばらない介護	橋中今日子	ダイヤモンド社
親の入院・介護で困らない！	橋中今日子	宝島社
女性が活躍する社会	大久保幸夫・石原直子	日本経済新聞出版社
貴女を輝かせるキャリアデザイン	広岡守穂・木本喜美子・西山昭彦	中央大学出版部
LEAN IN リ・ツイ 女性、仕事、リーダーへの意欲	シェリル・サンドバーグ	日本経済新聞出版社

ご希望の方は、男女共同参画推進センターまでお問い合わせください。



利用できる主な介護サービス



自宅で利用するサービス

- 訪問介護
- 訪問看護
- 福祉用具貸与



日帰りで施設等を利用するサービス

- 通所介護（デイサービス）
- 通所リハビリテーション（デイケア）

宿泊するサービス

- 短期入所生活介護（ショートステイ）

居住系サービス

- 特定施設入居者生活介護

施設系サービス

- 特別養護老人ホーム

小規模多機能型 居宅介護

定期巡回・随時対応型 訪問介護看護

* 詳しくは、お住いの市区町村や地域包括支援センターにお問い合わせください。



地域包括支援センターとは・・・



1. 地域の人々の健康、安心、暮らしを支援します

地域の高齢者が健康で安心して暮らせるように、保健・医療・福祉の面から総合的に支援するための機関です。

介護についての不安や悩みについて、安心して相談することができ、相談・支援は無料です。

2. 高齢の家族の生活に関することや介護のこと、仕事との両立の悩みなど幅広く対応しています

地域包括支援センターには、医療、福祉、介護の専門家である保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャーなどのスタッフがいます。得意分野を生かして連携を取りながら、相談の内容に応じて、制度の概要の説明や相談窓口の紹介など、具体的な解決策の提案をします。また、必要であれば介護サービスや、さまざまな支援が受けられるよう、手続きを手伝ってくれます。

出典：厚生労働省HP